

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●高嶋活士騎手が引退

高嶋活士騎手(美浦・フリー)は、9月30日(水)付で騎手を引退しました。JRA通算成績は244戦0勝でした。

●デニムアンドルビーが故障

2013年関西テレビ放送賞ローズS(GII)などの勝ち馬デニムアンドルビー(牝5歳/栗東・角居勝彦厩舎)は、右前浅屈腱炎を発症していることが判明しました。今後9か月以上の休養を要する見込みです。

●関東・東北豪雨による災害に対し競馬サークルから支援実施

先の関東・東北豪雨により被災された方々へ、中央競馬サークルから義援金を送られました。茨城県に対してはJRAと日本馬主協会連合会から各200万円、日本調教師会から100万円、茨城県常総市に対してはJRAと日本騎手クラブから各100万円となっています。また9月19日(土)から21日(祝・月)には中山競馬場で、9月27日(日)には阪神競馬場で日本騎手クラブによる募金活動やチャリティーゼッケン販売が実施され、集まった232万5090円は茨城県常総市の復興支援に対し寄付されます。なお11月1日(日)までは、関東地区の競馬場およびウインズ(ウインズ川崎と浦和を除く)のインフォメーションコーナー等で募金の受け付けがおこなわれています。

●JRA競馬学校騎手課程32期生の模擬レース公開

10月8日(木)、JRA競馬学校(千葉県白井市根835-1)において騎手課程32期生生徒による模擬レースが一般公開されます。模擬レースには来年春のデビューを目指す6名に加え現役ジョッキーも参加予定。またトークショー、生徒紹介インタビュー、賞品抽選会、厩舎エリア見学ツアーといった各種イベントもおこなわれる予定です。

●ジョッキーベイビーズ関東地区代表が決定

9月23日(祝・水)、JRA馬事公苑で開催された「愛馬の日」において第7回ジョッキーベイビーズの関東地区代表決定戦が実施され、横山琉人くん(中学1年生・美浦乗馬スポーツ少年団)と吉澤千風音さん(中学1年生・美浦乗馬スポーツ少年団)の2名が地区代表に選出されました。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●ダノンレジェンドが東京盃(大井)で5度目の重賞制覇

東京盃(JpnII、9月30日、大井、1200m)は、3コーナー手前で2番手に進出したダノンレジェンド(ミルコ・デムーロ騎手、牡5歳、父マツショウノ)が直線に入って間もなく抜け出し、単勝1.8倍の支持に応えました。ドリームバレンチノが2馬身差の2着、2番人気のコーリンベリは3着、逃げた3番人気のシゲルカガは4着、アメージングタクトは9着に敗れています。

●サンビスタもレディスプレリュード(大井)で重賞5勝目

レディスプレリュード(JpnII、10月1日、大井、1800m)は、4番手から差を詰めた2番人気のサンビスタ(岩田康誠騎手、牝6歳、父スズカマンボ)が残り200mで差し切り勝ち。3番人気のトロワボヌールが2着、ホワイトフーガが3着に入り、1番人気に推されたアムールブリエは4着、アーバンレジェンドは7着でした。

●10月7日の日本テレビ盃(船橋)でコパノリッキーが復帰

日本テレビ盃(JpnII、船橋、1800m)は、フェブラリーS以来の出走もコパノリッキーが中心、以下クリソライト、サウンドトゥルー、ラヴィアンクレールの順に有力視され、出走してくるようならサミットストーン(船橋)も有力候補です。

●3連覇を目指すエーシンモアオーバー、10月6日の白山大賞典

白山大賞典(JpnIII、金沢、2100m)は、このレース2連勝中のエーシンモアオーバー、ソリタリーキングのJpnII勝ち馬2頭に加え、ソロール、マイネルバイカ、スギノハルバードまでが争覇圏内でしょう。

★海外競馬ニュース 文・石川ワタル★

●ビホルダー強し、ブリーダーズC・クラシックで三冠馬と対決か

アメリカの名牝ビホルダー(5歳、父ヘニーヒューズ)がまた快勝です。9月26日、サンタアニタ競馬場で行われた牝馬戦のゼニヤッタS(GI、ダート8.5f)に本命で向かうと、中位外から3コーナーで先頭に並びかけ、楽走のまま後続を3馬身 $\frac{1}{4}$ 抑えてG1・9勝目です。勝利騎手G.スティーヴンズ、調教師R.マンデラ、馬主スペンダスリフト牧場。前走のバシフィッククラシック(G1)では牡馬相手に8馬身 $\frac{1}{4}$ 差の圧勝を飾っていて、このあとブリーダーズCの牝馬戦ではなく、クラシック(10月31日)に向かえば、三冠馬アメリカンファラオとの名勝負が期待されます。

●ビッグブルーキトゥンはブリーダーズC・ターフへ

同日、ニューヨークのベルモント競馬場ではジョーハーシュ・ターフクラシックS(G1、芝12f)が行われ、ビッグブルーキトゥン(牡7歳、父キトゥンズジョイ)が4コーナーで大外から先頭に立ち、2分23秒39のコースレコードでG1・4勝目。これで10月31日のブリーダーズC・ターフが楽しみになりました。